

コロナ禍を乗り越え(?) 愈々レベルアップ!

コロナ禍で迎える3回目のゴールデンウィーク。3年ぶりに、緊急事態宣言が発令されていない、つまり、**自粛要請ナシの大型連休**が始まりました。

2022(令和4)年4月29日(金)朝7時。テニスコートには、**芝久保チームの雄とひばりが丘チームの雄**がそろって登場しました。御年85歳の先輩がた。新型コロナのいくつもの大波を乗り越えて、ますますお元気でいらっしゃいます。



コロナ禍を乗り越えて、テニスにもいっそう磨きがかかったようで、向かって左の**滝澤氏**は**回転のかかったサーブとキレッキレのボレー**、右の**金子氏**は**盤石なフォアハンドストローク**で、今日もバシバシ決めていらっしゃいました。そりゃあね、ペストだのスペイン風邪だの(?)、そして戦禍すらも潜り抜けてこられた無敵のお二人ですもの。もはや、怖いものナシ!?



<合計年齢 170 歳の男子ペア>



〈両側には、芝久保隊長の多田さんと、本日のゲスト寺子屋関口先生〉

テニス好きな方はゴマンといらっしゃると思いますが、合計 170 歳ペアとのゲームともなると、なかなかできないことなのではないでしょうか。貴重な体験に感謝です♪

あいにくの曇り空でしたが、雨には降られないまま、170 歳ペアのほかに、ザ・寺子屋ペア（NPO 法人稲門寺子屋西東京）、ザ・文学部ペア（卒業年度は二十年差？）など、組み換えしながら5人で二時間のテニスを楽しみました。

なんだか例年になく雨の多かった4月も明日で終わります。新型コロナは第六波がおさまりきらないまま第七波に突入しそうな気配もありますが、引き続き感染対策と体調管理を万全にして、コートに立てることに感謝しながら、テニスを楽しんでいきたいと思います。

（松原@職場チームでは最高齢も、ここではまだまだひよっこ。人生は長い。）